

# 彩虹通信

生保内中1年学年通信  
令和4年 7月 24日  
No. 20



## 本当にいろいろあった夏休み… 今日からは気持ちを新たに前期後半のスタートです!!

みなさんにとっての32日間の夏休みは、どんな毎日だったでしょうか?!今までとは違った「withコロナ」の夏休みでもありましたネ。夏休み前半は比較的、天候にも恵まれて、過ごしやすい数日でしたが、お盆前後にかけては、長雨や天応不純が続いた日が多かったように感じました。みなさんは、どんな風に感じましたか?!

そんな中で8/5の課題Checkは、ほとんどの生徒が、一発合格…数人が8/8の2回目で全員が合格できました。中でも、体力づくりの一環で課題となった「縄跳び=二重跳び」は、家での練習の成果が発揮された人やコツをつかんで合格した人もいて、その結果に一喜一憂していました。何回もトライした人の中には、努力した成果が残念ながら出せなかった人もいました。しかし、その意気込みと努力は、しっかりと評価します。合格や不合格の結果だけではなく、その頑張った「努力の過程」が大事なのですから…。



さて、夏休み前から未だ猛威を振るう一連のコロナ禍で部活動は、周知の通り、休み中も発症し思うように活動できませんでした…それぞれに不完全燃焼に終わってしまったことを含め、とても残念に思います。

そのような経験を経て今日からは、新しい気持ちで学校祭(駒草祭)までの「非常に中身の濃い」前期後半のスタートです。心もカラダも切り替えて、頑張っていきましょう!!そこで、夏休み明け集会の際に学年代表として堂々と発表してくれた、K.Hさんの作文を紹介します。

### 「充実した前期後半にするために」

K.H

長かった夏休みも終わり、今日から前期後半が始まります。その期間は短いのですが、前期前半や夏休みの反省を生かして、日々成長できるようにしたいです。

学習では、前期中間テストの反省を生かし、成績を向上させたいです。私は前期前半、中学校での定期テストを甘く見て、中間テストで400点をとる目標を達成できませんでした。

そこで、夏休みまで、一人勉強でこれまでの復習を繰り返しました。今後も授業でも大事なところを聞き逃さないようにメモを取ったりしながら、授業に集中して取り組みたいです。

部活動では、郡市総体での経験を生かし、新人戦で全県大会出場を目指したいです。郡市総体では、初めての公式戦での緊張もあり、自分の思うようなプレーができませんでした。その結果、先輩方にも迷惑をかけてしまいました。これまでの自分より上達するために、限られた練習時間を集中して取り組み、さらに自主練を行うことで、レベルアップできたいです。この成果を新人戦で発揮したいです。

最後に、学校行事では、前期後半は初めての学校祭「駒草祭」があります。校内陸上競技大会や郡市陸上競技大会、駅伝練習などを通して、生保内中が一丸となって取り組む大切さを学びました。その駒草祭では、僕たち一年生も先輩方の力になれるように、自分の役割に責任をもち、頑張りたいと思います。後期になると、一年生も今より生保内中を支える役割が、大きくなると聞いています。中学に入学したときの目標である「文武両道」を目指し、充実した前期後半にしたいと強く思います。